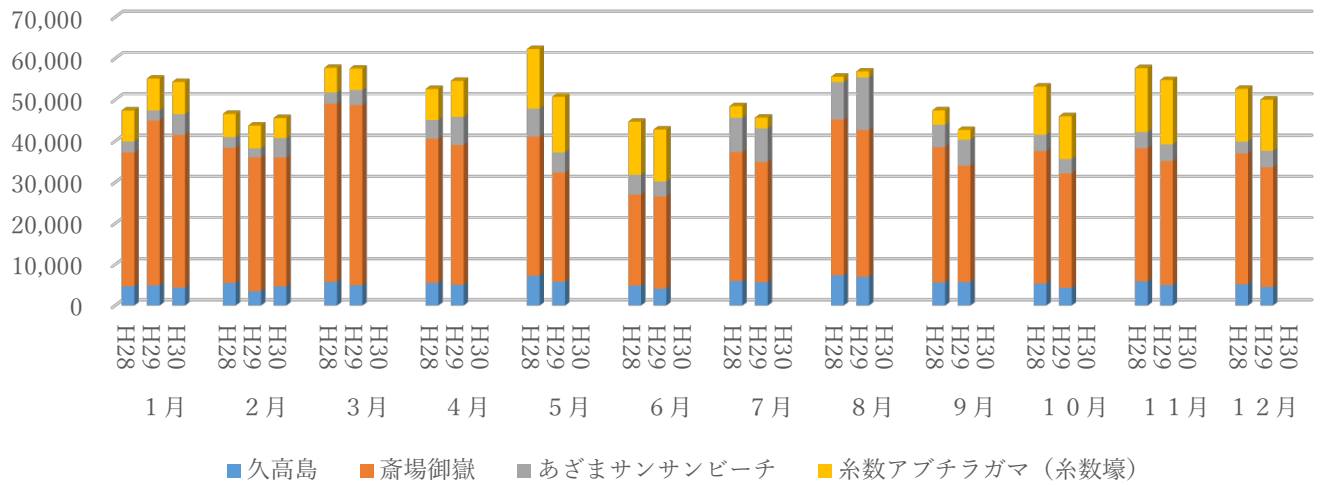
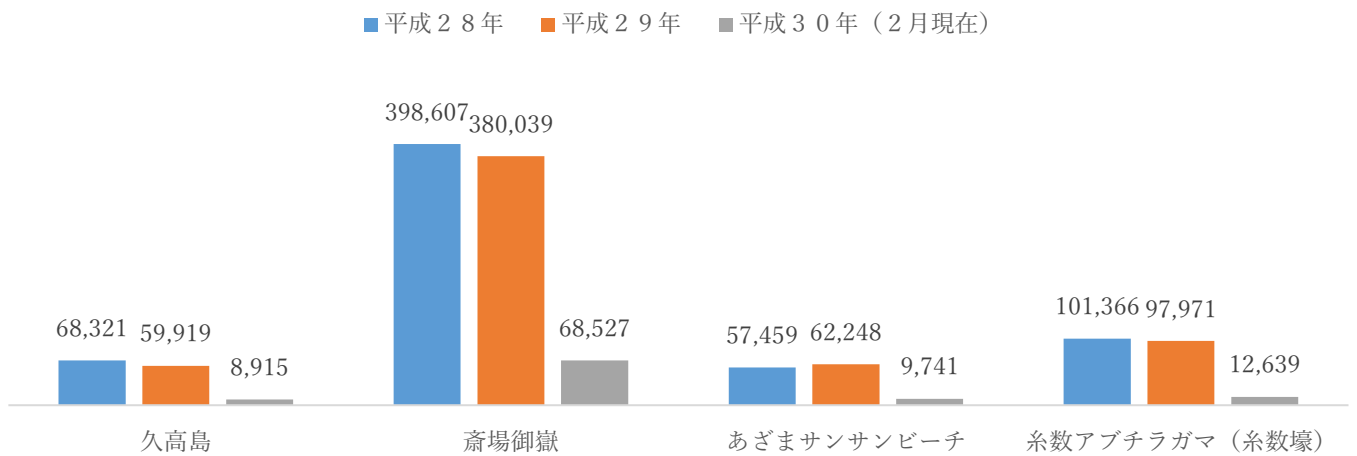


月別入域観光客数の推移（平成28年～平成30年）



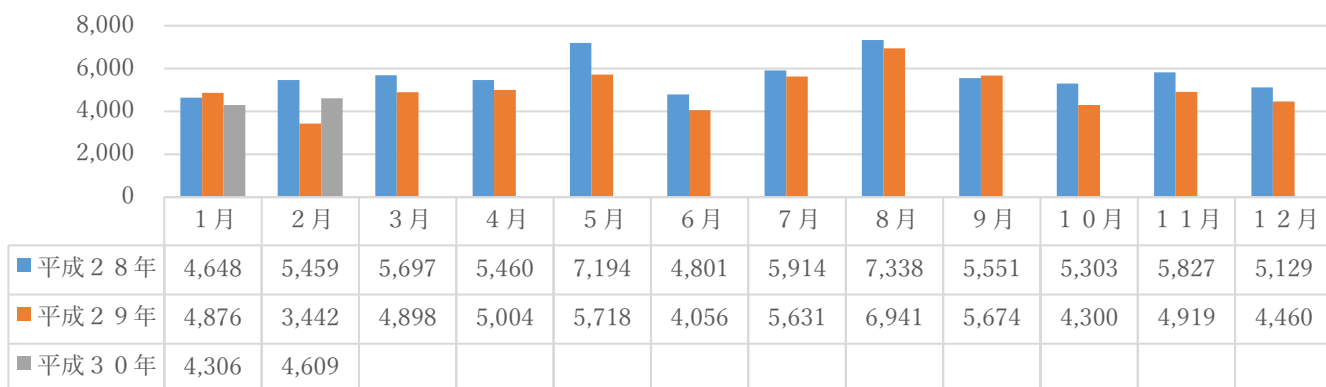
平成30年2月における南城市主要観光地入域者数は45,532人であった。1月の54,290人と比較すると、-8,758人 -19.25%、対前年(平成29年)同月比では、+1,796人 +3.95%となった。

南城市主要観光地 年別入域観光客数の推移



平成30年2月時点の南城市主要観光地入域者数の合計は、久高島が8,915人、斎場御嶽が68,527人、あざまサンサンビーチが9,741人、糸数アブチラガマ(糸数壕)が12,639人となっている。

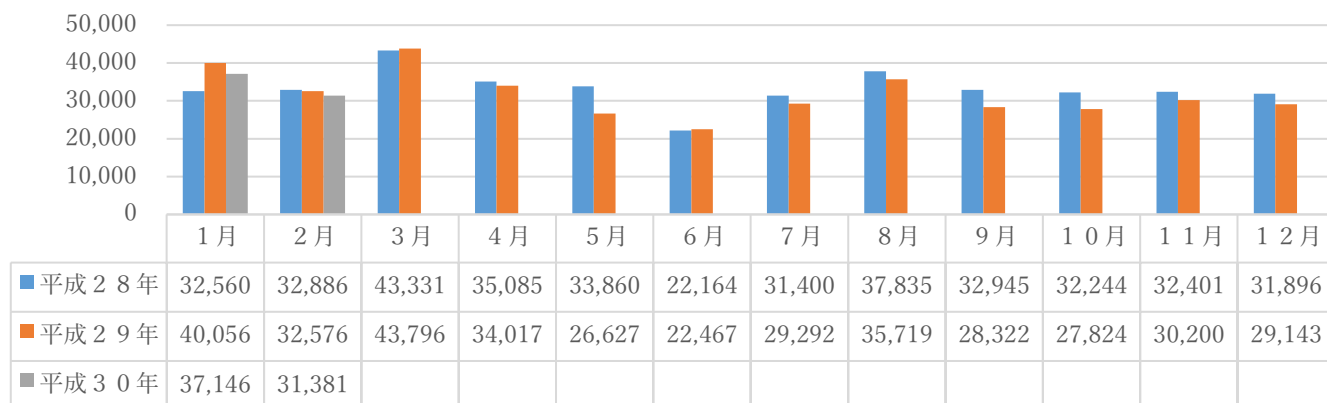
久高島 月別入域者数の推移



平成30年2月の久高島入域者数は4,609人であった。1月の4,306人と比較すると、+303人 +0.66%、対前年(平成29年)同月比では、+1,167人 +2.54%となった。

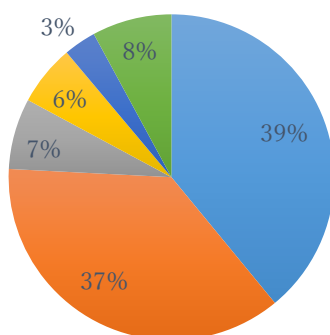
※数値は住民の利用数も含む。利用者の割合としては、8割が観光客、2割が住民となっている。

斎場御嶽 月別入域者数の推移



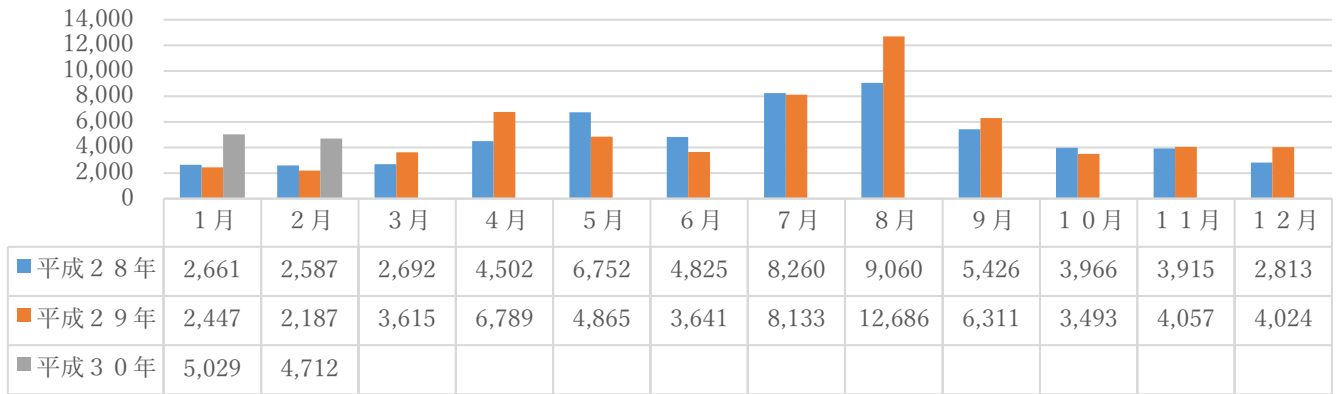
斎場御嶽 外国客の国籍構成比

■台湾 ■韓国 ■香港 ■アメリカ ■中国 ■その他



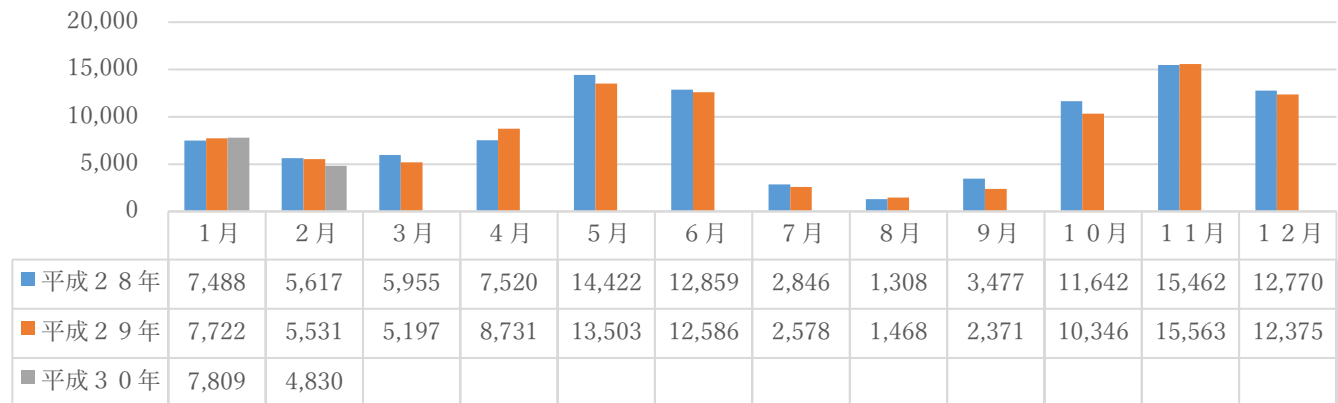
平成30年2月の斎場御嶽入域者数は、31,381人であった。1月の37,146人と比較すると、-5,765人 -18.42%、対前年(平成29年)同月比では、-1,195人 -3.82%となった。国籍構成比を見ると、台湾が1,081人で全体の39%、次いで韓国が1,018人で全体の37%、香港が195人で全体の7%、アメリカが167人で全体の6%、中国が89人で全体の3%、その他が187人で全体の8%となっている。

あざまサンサンビーチ 月別入域者数の推移



平成30年2月のあざまサンサンビーチ入域者数は、4,712人であった。1月の5,029人と比較すると、
 -317人 -0.67%、対前年(平成29年)同月比では、+2,525人 +5.36%となった。

糸数アブチラガマ（糸数壕） 月別入域者数の推移



平成30年2月の糸数アブチラガマ（糸数壕）入域者数は4,830人であった。1月の7,809人と比較すると、
 -2,979人 -6.17%、対前年(平成29年)同月比では、-701人 -1.45%となった。